

ほんわ館だより

第142号

令和 6年 7月発行

中山町立図書館 ほんわ館

中山町大字長崎8038-9

TEL : 023-662-6688

開館時間

9:00~19:00

7月の休館日

1・8・16・22・29日

今月のおはなし会は
7月20日(土)

11:00~11:30です

梅雨末期の大雨

「梅雨末期の日本付近では、南から温かく湿った空気が北に向かって流れ、梅雨前線の北側からは、西寄りの風が吹きこんでくる場合が多い。すると、二つの空気がぶつかって南からきた温かく湿った空気がもち上げられ、これが積乱雲をつくるのである。」(『しくみがよくわかる! 天気と気象 第3版』 ニュートンプレス)【451/シ】

この積乱雲が線状に発生するのが線状降水帯です。同じ場所で長時間にわたり激しい雨を降らせ、大規模な豪雨災害を引き起こすことがあります。そのことから、気象庁では線状降水帯による大雨の発生可能性予測情報を地方単位で発表しておりますが、今年からは、より対象地域を絞り込み県単位で発表されるようになりました。

この時期は、中山町でも大雨による災害が発生しており、明治時代以降で中山町史に記録されている洪水も7月から8月にかけて多く発生しています。また、令和2年7月、3年7月、4年8月と発生した水害は記憶に新しいところです。

大雨などの災害への備えとして、日頃から防災意識を高めておくことが重要ですが、それとともに防災の知識を持つことも大切なことです。今月のおすすめコーナーは「防災」です。どうぞご利用ください。

夏休みイベントのお知らせ

第一弾!! 『夕涼み浴衣で図書館～怪談ナイト～』 開催日: 7月27日(土)

第二弾!! ほんわ館夏休みイベント 今年は脱出ゲームをするよ!

開催期間: 7月28日(日)～8月4日(日) ※7月29日(月)はお休みです

★詳しい内容は館内ポスター・チラシ・ほんわ館ホームページをご覧ください。お楽しみに♪

第111走者

愛読書リレー

今月のランナーは中山町立長崎小学校 荒井孝校長先生です!



『海賊と呼ばれた男』(上下巻)

百田 尚樹/著 講談社【913.6/ヒ】

この本は、2013年に本屋大賞第1位に選ばれた本で、その時購入して以来、何度も読み返しています。この本の主人公である国岡鐵造は、社員に対して家族のように接するだけでなく、社員を全面的に信頼し、人間尊重の信念を貫きます。また、類まれな先見の明をもち、あらゆる苦境に立たされながらも、社員一人も解雇せず、日本と国岡商店の再建に挑みます。そんな生き方・考え方に心を揺さぶられ、私自身もこんな人物に近づきたいと、読むたびに思ったものです。

実は、この本にはモデルになった方がおり、石油業界大手である出光興産の創業者である出光佐三氏です。25歳で出光興産の前身となった出光商会を創立し、日本石油の特約店に過ぎなかった出光商会を、一代で石油元売り業界を席巻するまでの礎を作りました。もし自分がその方と出会っていたとしたら、どんな世界が待っていたのか。そう考えると、少し興奮します。

10年以上前の本ですが、今読んでも何かしら心が動くのではないかと思います。まだ読んでいない方で興味を持った方は、一度手にしてはいかがでしょうか。

♪ありがとうございました!!次のランナーは細谷 章男さんです♪

今月のおすすめコーナー

防災



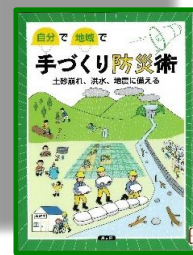
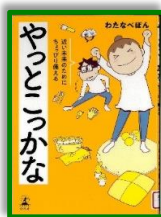
～高めよう 自助の力～

防災対策は万全ですか？

今年1月の能登半島地震 未だ記憶に新しいかと思えます
いつ襲ってくるかわからない災害

自分は「大丈夫」ではなく備えの確認などされてみてはいかがでしょうか？

防災に関する資料を揃えました
どうぞご利用下さい



『やまがた
防災ガイド
全35市町村の
防災・減災施策を集
約』
さくらんぼテレビ
【369.3/ヤ】

『スマホで防災
家族も自分も守る！』
宮下 由多加/著
ジャムハウス 【369.3/
ミ】

『やつとこつかな
近い未来のために
ちよびり備える』
わたなべ ぼん/著
幻冬舎
【590.4/ワ】

『地震・台風時に動ける
ガイド
大事な人を護る災害対
策』
辻 直美/監修
Gakken 【369.3/シ】

『自分で地域で
手づくり防災術
土砂崩れ、洪水、地震
に備える』
農山漁村文化協会/編
農山漁村文化協会
【369.3/シ】

※他にもたくさんご用意しています

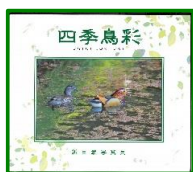


新しく入った本



【郷土の本】

『四季鳥彩』
新目巖/写真 博進堂
【L/488.2/ア】
※以前豊田小学校にいらした
新目先生が出された本です



【小説・エッセイ】

『告白撃』
住野 よる/著 KADOKAWA 【913.6/ス】

『御庭番耳目抄 まいまいつぶろ』
村木 嵐/著 幻冬舎 【913.6/ム】

『控えよ小十郎』
佐藤 巖太郎/著 講談社 【913.6/サ】

『ドクター・デスの再臨』
中山 七里/著 KADOKAWA 【913.6/ナ】

『幸せへのセンサー』
吉本 ばなな/著 幻冬舎 【914.6/ヨ】

『海を破る者』 今村 翔吾/著 集英社 【913.6/イ】

『われは熊楠』
岩井 圭也/著 文藝春秋 【913.6/イ】

『クスノキの女神』
東野 圭吾/著 実業之日本社 【913.6/ヒ】

『ビリー・サマーズ』(上・下巻あります)
スティーヴン・キング/著
文藝春秋 【933.7/キ】

【こどものほん】



◀『きょうりゅうレントゲンびょういん』
キョン ヘウオン/ぶん え
パイインターナショナル
【E/キ】



▶『鳥の落としもの&足あと図鑑』
小宮 輝之/監修
カンゼン 【488/ト】

【生活書・教養書】

『ものも家事も最低限。子どもとミニマルに暮らす』
Nozomi/著 集英社 【590/ノ】

『中1、一人暮らし、意外とバレない』
すがちゃん最高No.1/著 ワニブックス 【779.1.ス】

『一冊でわかるスイス史』
踊共二/監修 河出書房新社 【234.5/イ】

『パパの子育て応援BOOK』
ファザーリング・ジャパン/著
パイインターナショナル 【599/ハ】

『いまだ成らず 羽生善治の譜』
鈴木 忠平/著 文藝春秋 【796.0/ス】

『はじめての60歳からのスマホ写真撮り方ブック』
山崎 理佳/著 日東書院 【743/ヤ】

『心に効く美容』
MEGUMI/著 講談社 【595/メ】

『自宅で楽しむバードライフ』
藤井 幹/著 文一総合出版 【488.1/フ】

ここに掲載されている本は一部です